

コンパスナビ 活動報告

2015年度



一般社団法人青少年自助自立支援機構
2016年4月1日

1.コンパスナビ運転免許取得助成制度 2015年度実績

2015年度は、埼玉県下の児童養護施設、ファミリーホーム、里親の元で暮らす49名の子どもたちに免許取得費用を全額助成（県措置費56570円を除く）。

次年度は、措置延長者（18歳を過ぎて施設等に在籍する者）などにも助成対象の幅を広げるとともに、**対象地域も埼玉に加え、東京・大阪・岡山・福岡などに拡大し、150名への助成を計画する。**

皆様方からの暖かい気持ちが集まり、就職、進学と未来に向け一歩踏み出す彼らのサポートができました。ありがとうございます。

2.コンパスナビ基金寄付実績

大手物流企業様、提携先自動車教習所様などに加え、多数の個人の皆様からもご支援により、**3月14日現在、1,678万円の寄付実績。**

3月15日には、公式ホームページ上にてクレジットカードで寄付をいただける仕組みをスタート。これまでと同様、一度きりのご寄付とともに、毎月自動的に継続寄付ができる「マンスリープログラム」を併せて開設。

氏名	入校日	卒業日
J.A 女	平成28年 2月 3日	平成28年 2月 17日
	合宿教習所	
	信州伊那自動車教習所	県名 長野

私は 平成 28年 2月3日 から2月17日まで、長野県 信州 伊那自動車教習所で合宿しました。私が運転免許を取得した理由は、私が社会へ出たとき、確実に車を使う機会があると思ったからです。職場に車で通うかもしれないし、それ以外でも遠出をするとき 免許 を必要とすると思います。また、運転免許証は身分証明にもなるので持っておきたいと思いました。

合宿での取得なので、学科や技能が一日にたくさんある日も少なからなかったのですが、合宿先で友人もでき、楽しく勉強ができました。修了検定や卒業検定は落としてしまうと合宿期間が延びてしましますが、教習所の先生方が 苦手なところをくり返し説明し、練習をさせてくださったおかげで予定通りにいきました。宿舎も綺麗な食堂もあり、息抜きできたので、初めての環境でも集中して取り組みました。

この合宿免許が広まって、免許を取得するのに費用が足りない方や施設にお住まいの方、里親の方々に参加していただければ費用的にも期間的にも大変 良かった と思います。

私自身 とても助かりました。ありがとうございます。

長野県 へ行くときは自分の運転で行きたいと思っています。

氏名	入校日	卒業日
K.K 男	平成 28年 1月 30日	平成28年 2月 15日
	合宿教習所	
	水原自動車学校	県名 新潟県

今回、様々な方の ご協力の中で私は合宿免許に行き、無事卒業 することができました。

約二週間という短期間で 卒業しなければならなかったので一日のスケジュールが朝早くからだったり、何時間も運転で入ったりと 色々大変な事も ありましたが、同期の 合宿生 達と一語に くだすりに 乗り切りました。

私は合宿中 同期の人と 数々の会話をしました。内容は趣味の事であったり、自分の身の上であったり、何を学んだかであったりと、一つ一つは世間の無いものでした。皆自分の話をあまりしない私にとっては、一瞬一秒が貴重で、かけがえのない時間でした。

そのような貴重な時間の中で私は様々な経験をもつみました。この経験は4月からの仕事に生かしたいです。

3.コンパスナビ基金のロゴ策定

基金活動を推進するために新しいロゴを策定。WebやTV,紙媒体など、基金に関する様々な広報シーンで展開し、ブランディングを強化。



4.IACオリジナル合宿免許サイト、「くりっく」とのコラボレーション

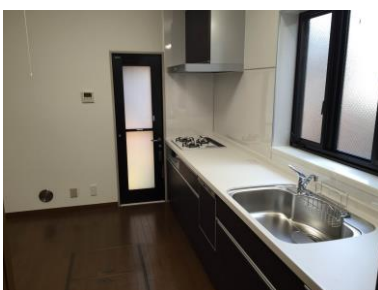
ブランドコラボレーションを図り、4月より「くりっく×コンパスナビ」として展開。「くりっく」で予約すると、ご利用いただいた費用の一部が「くりっく」から当基金に寄付される。

地方テレビ局をネットリレーし、2016年4月から始まったウィークリーで放送する、「コンパスナビTV」(各地域の高校生の部活動取材した5分番組)のスポンサードを「くりっく×コンパスナビ」で展開。



5.児童養護施設グループホームの運営

児童養護施設は様々な年代の児童たちが、大規模施設で生活しているが、親からの虐待(DV)や育児放棄などから保護された子どもたちに対しては、より細やかなケアが必要との視点から、担当官庁より、少人数制の施設への転化が求められている。当社は国・官庁の指導のもと、少人数制の児童養護施設であるグループホームの運営を請け負い、東京都渋谷区の児童養護施設「若草寮」への貸与・運営を2016年4月より開始。



助成活動概要

対象人数 49名

助成対象 埼玉県内の児童養護施設、ファミリーホーム、里親で生活する、2016年3月に高校を卒業予定の児童

活動歴	
2015年	
1月15日	一般社団法人青少年自助自立支援機構 設立
4月16日	日経新聞埼玉版にIACのCSR活動、及び一般社団法人設立の記事が掲載
5月22日	東京新聞・中日新聞にIAC及び社団の運転免許取得助成制度の記事が掲載
6月17日	日経新聞埼玉版にIAC及び社団の運転免許取得助成制度の記事が掲載
8月上旬	埼玉県児童福祉施設協議会、埼玉県里親会、さいたま市里親会経由で各施設に募集案内を送付
9月4日	募集締め切り
9月7日	物流Weekly1面にコンパスナビ活動についての記事が掲載
10月1日	COMPASS navi マガジンVol.1 発行
11月14～15日	助成対象児童への説明会実施
11月18日	今年度最初の児童が教習所に入校
12月11日	朝日新聞にIAC及び社団の運転免許取得助成制度の記事が掲載
2016年	
1月31日	コンパスナビマガジンVol.2 発行
3月5～6日	JR浦和駅前東口広場（パルコ前）で開催された、さいたま市主催「こむな－れフェスティバル」において、株式会社インター・アート・コミティーズブース内で、「コンパスナビ基金」のPR活動を行った

大宮自動車学校
糸魚川自動車学校
佐野自動車教習所
大渡自動車学校
前橋天川自動車教習所
柳瀬橋自動車教習所
赤城自動車教習所
鳥取倉吉自動車学校
北播ドライブングスクール
山陰中央自動車学校
鳥取県自動車学校
伊万里自動車教習所
阿北自動車教習所
田島ドライブングスクール
北部自動車興業
城北自動車学校
みゆき学園
東部自動車学校
備南自動車学校
昭和ドライバーズカレッジ
観音寺自動車学校
株式会社コガワ企画
あたご
五島
高島産業中国自動車学校
東名自動車学校
丹後自動車振興
大東自動車
駒ヶ根自動車学校
伊那自動車教習所
静岡県セイブ自動車学校
総合自動車学校
大佐和自動車教習所
吉村木材湯本自動車学校
糸魚川自動車学校
ぐんま安全教育センター

株式会社キューソー流通システム (キューピーグループ)
JTB印刷株式会社
日本紙パルプ商事株式会社
株式会社コイケ企画
株式会社ニッコーガードシステム
株式会社メディックス
株式会社フジヤマ
株式会社ケイ・ビー・エル
シーユーピー株式会社 (カンコー学生服グループ)
株式会社ゴルフドゥ
株式会社Findアクティブラーニング
株式会社インター・アート・コミッティーズ

団体名称	一般社団法人 青少年自助自立支援機構
所在地	〒331-0821 埼玉県さいたま市浦和区仲町1-12-1 カタヤマビル1F
URL	http://compass-navi.or.jp
団体設立日	2015年1月15日
役員	理事長：皆川 充 （株式会社インター・アート・コミティーズ 代表取締役社長／株式会社カーライフサポート 代表取締役社長／株式会社ファーストビジョン 取締役） 副理事長：青木 輝夫 （元 三菱商事株式会社 役員待遇／元 株式会社ローソン 取締役兼専務執行役員／元 立教大学大学院 特任教授） 専務理事：田中 和則 常務理事：神吉 志門 理事：小川 幹 理事：岡崎 秀美 理事：安藤 正 理事：星野 善美 事務局長：蟻田晴彦 編集長：高橋多佳子 ディレクター：田尻雄司
アドバイザー	原田 義昭（衆議院議員） 田中 良生（衆議院議員） 高木 美智代（衆議院議員） 藺浦 健太郎（衆議院議員） 保坂 展人（世田谷区長） 伊藤 雅俊（埼玉県議会議員） 西山 淳次（埼玉県議会議員） 栗林 のりこ（東京都議会議員） 登澤 義人（埼玉県保護司連合会 浦和地区 理事） 西川 慎（イーグルパートナーズ株式会社 代表取締役）
ご協力	中央政策研究所 埼玉りそな銀行 武蔵野銀行



一般社団法人 青少年自助自立支援機構
〒330-0062
埼玉県さいたま市浦和区1-12-1 カタヤマビル1F・8F
tell 048-815-4111 fax 048-815-4112

<http://compass-navi.or.jp>